からくり時計

千葉大学 墨田サテライトキャンパス（旧すみだ中小企業センター）

2021年 ｜ 東京都墨田区

このからくり時計は、墨田区が「すみだ中小企業センター」を開設した1986年に、当時、墨田区錦糸町にあった旧精工舎が「ものづくりの街 すみだ」への感謝の気持ちを込めて寄贈したものです。すみだ中小企業センターは、その後機能を移転し、一旦閉鎖されましたが、2021年に千葉大学の都内の拠点となるサテライトキャンパスとして新たに生まれ変わりました。施設と共にリニューアルされたからくり時計は、毎正時の演出に加え、時計の前に設置した人感センサーが反応して人形が動いたり、鐘が鳴ったりするなど、工夫を凝らした新たな仕掛けを加えて、いつ訪れてもワクワクしていただける楽しい演出が実現しました。

からくり時計

富山駅北口地下広場「ちんどんからくり時計」

2000年 ｜ 富山県富山市

ø700（4台） H4,600mm

毎年春に「全日本チンドンコンクール」が開催されることから、「ちんどん」の街として知られる富山市。毎正時、賑やかな音楽と共にユニークな姿のちんどん屋さんが登場し、威勢のいい口上で富山の観光宣伝をします。

© 2025 Seiko Time Creation Inc.

からくり時計

久留米駅前広場

1999年 | 福岡県久留米市

ø2,600

日本の近代技術の発展に大きく貢献した久留米出身の発明家「からくり儀右衛門(ぎえもん)」こと「田中久重」の生誕200年及び久留米市制施行110周年、九州鉄道開通久留米駅設置110周年を記念して設置されたからくり時計。久重の作品である「太鼓時計」をモチーフにした時計で、定時になると儀右衛門人形が現れ、自分が考案した作品を身振り手振りで説明する演出です。また、演出時に流れるメロディには久留米市にゆかりのある歌手や作曲家の代表曲が採用されています。

からくり時計

岡崎公園

1990年 | 愛知県岡崎市

高さ約5.5m、幅 約3m

徳川家康のふるさと、岡崎城のある公園内に設置されたからくり時計塔。定刻になると囃子の音楽とともに家康公の人形が現れ、厳かな雰囲気の中で能を舞います。後半には家康公人形が一瞬で能面を被る仕掛けもあり、思わず見入ってしまうほどの完成度の高さです。塔の側面部には、葵の紋や龍が描かれた時計が付いており、夜間になると内部照明により文字板が点灯します。

© 2025 Seiko Time Creation Inc.

からくり時計

プレンティ「森のなでしこ楽団」

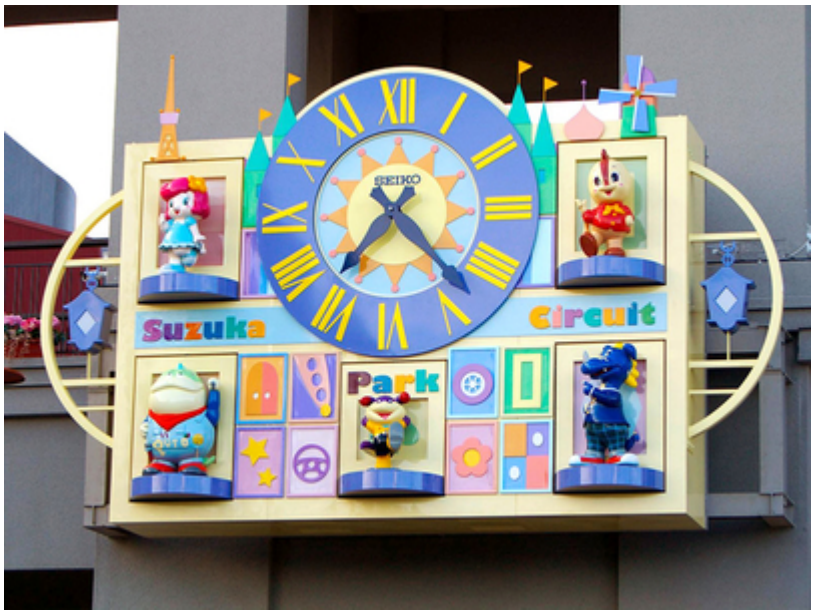
2023年 ｜ 兵庫県神戸市西区

2023年10月にリニューアルした神戸市西区の商業施設「プレンティ」。
その場所で長年の間、親しまれていたからくり時計「なでしこ楽団」は元の機構や人形を活かし、自然や森がコンセプトの施設に調和したデザインに変化。
さらに、新たな人形も5体加わり「森のなでしこ楽団」へと生まれ変わりました。
毎正時になるとPLENTYの文字が光り、パネルとカプセルの中からさまざまな楽器を持った人形たちが登場。季節ごとの楽しい演奏で来場者の憩いの時を演出します。

からくり時計

鈴鹿賽道樂園 Suzuka Circuit Park

2016年 ｜ 海外・台湾



台湾、高雄にオープンした遊園地「Suzuka Circuit Park」に設置されたからくり時計。定刻になると扉が開き、イメージキャラクターが次々と現れて可愛らしく動きます。Suzuka Circuit Parkは、大魯閣草衙道（Taroko Park）という大型ショッピングモールに隣接しており、日本の鈴鹿サーキットと提携して開園した高雄で話題の人気レジャースポットです。

© 2025 Seiko Time Creation Inc.

からくり時計

銀座 伊東屋　本店「キツツキ時計」

2015年 ｜ 東京都中央区

明治37年創業の文房具専門店「銀座 伊東屋　本店」のリニューアルオープンに伴い、会計カウンター横の壁に設置されたからくり時計。毎正時になると時計の上にとまったキツツキが時刻の数だけ木壁をつつきます。キツツキの音は天井裏で本物の木琴を鳴らしているため、心地良い音が店内に響きます。銀座の新たな待ち合わせスポットとして注目を集めています。

からくり時計

新月廣場 LUNA PLAZA

2008年 ｜ 海外・台湾

台北市内から車で30分ほどに位置する宜蘭市内の大型ショッピングセンター内に設置されたからくり時計。毎正時になると、森のお城をイメージした塔の中から楽器を持った6人の可愛らしい妖精達が登場し、季節ごとに変わる美しい音楽で多くの買い物客を楽しませています。

© 2025 Seiko Time Creation Inc.

からくり時計

おかげ横丁 野遊び棚（赤福 五十鈴川店）

2007年 ｜ 三重県伊勢市

和時計：ø650 ／ 現代時計：ø500

伊勢神宮内宮の門前町にある「おかげ横丁」はお伊勢参りで賑わった江戸から明治期の伊勢の町並みを再現した人気の観光地です。伊勢名物として名高い赤福が運営する食事処の屋根のやぐらには、ひときわ目立つ月時計があります。この月時計は、夜になるとその日の月の満ち欠けの形になります。また、月の両側には旧暦で季節を表すために用いる「立春」、「夏至」といった二十四節気、「満月」、「十六夜」といった月の呼び名が現れる仕掛けになっており、側面部には和時計と現代時計も設置されています。毎日定時には、「おやつ」の語源となった和時計の「八つ時」の説明などがアナウンスで流れ、情緒ある和の風情を演出しています。

からくり時計

野村證券京都支店（祇園長刀鉾からくり時計）

1987年 ｜ 京都府京都市

時計部：高さ 約3.8m、幅 約1.2m

京都の中心、四条通りにある野村證券京都支店の玄関口に設置されたからくり時計。日本三大祭のひとつ「祇園祭」の先頭をいく長刀鉾（実物の約9分の1スケール）と宮廷雅楽の火炎太鼓を合わせたデザインです。定刻になると、ゆるやかな前奏曲と共に時計がせり上がり、長刀鉾と43体の人形をのせたステージが現れ、祇園囃子「九段」の音色に合わせて優雅に回転します。

© 2025 Seiko Time Creation Inc.

からくり時計

有楽町マリオン「セイコーマリオンクロック」

1984年 | 東京都千代田区

日本で初めての大型からくり時計として、1984年に登場した「セイコーマリオンクロック」。この時計がきっかけとなり全国にからくり時計ブームが巻き起こりました。毎正時、ファンファーレを合図に登場する人形たちが金管をたたいてオリジナル曲を演奏、街を行き交う人々にファンタスティックに時を知らせます。クリスマスやお正月には特別バージョンもお楽しみいただけます。時を経て今も変わることなく、有楽町の人気の待ち合わせスポットです。2021年10月に37周年を迎え、人形をリニューアルしました。

からくり時計

花巻市定住交流センター なはんプラザ「銀河ポッポ」

2022年 | 岩手県花巻市

施設のシンボルとして1992年に設置されたからくり時計が約30年の時を経てリニューアルされました。宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」をモチーフとしたこの時計は、定刻になるとメロディに合わせてジョバンニとカンパネルラの人形が登場、愛らしく首や手を振ります。四方向に開いた文字板の中で汽車が周回、作品に登場する「鳥を捕る男」「双子の星」「インディアン」といったキャラクターが音楽に合わせて動くしかけです。また、夜には、時計上部の天盤に美しい星座が輝き、一層幻想的な世界を感じることができます。今回のリニューアルでは、これからも長く愛される時計となるよう装飾などの再塗装の他、照明をLEDに変更し、内部の機構も再構築するなど新しい技術を導入しました。

© 2025 Seiko Time Creation Inc.

からくり時計

酒田市庁舎ホールクロック

2016年 ｜ 山形県酒田市

外形寸法：W1,100×H2,200mm
時計：ø506mm

合併10周年と新庁舎の開庁を記念して設置されたホールクロック。金色に輝く美しい歯車と振り子の動きが訪れる人の目を楽しませます。江戸時代の貨物船として、酒田市に商業的発展をもたらした「北前船（きたまえぶね）」が世界に広がって未来のコリドール（回廊）を航海するイメージを表現しています。夢と希望あふれる未来に向かって、市民とともに市庁舎のシンボルとして新たな歴史を刻みます。

からくり時計

帝国ホテル

2007年 ｜ 東京都千代田区

W2,230×H1970mm　ø540

「伝統と先進の融合」をコンセプトとして、古来の機械時計の動きの源泉である「振り子」をイメージしたデザイン。各部の仕上げには、旧加賀藩に伝わった漆塗りや銅器着色の技法「高岡伝統工芸」を使用しました。毎正時には孔雀が羽を広げるように振り子がゆっくりと扇状に広がり、「優美な時の流れ」を演出します。時計の台座や振り子の文様には旧本館（通称：ライト館）にゆかりの深い意匠を取り入れています。また、時計制御には、セイコー独自の無線時計システム「タイムリンクプロ」を採用しています。

© 2025 Seiko Time Creation Inc.

からくり時計

セイコーミュージアム 銀座 大型振り子時計「RONDEAU LA TOUR（ロンド・ラ・トゥール）」

2020年 ｜ 東京都中央区

2020年8月、創業者 服部金太郎の生誕160周年を記念し、創業の地に移転したセイコーミュージアム 銀座。ファサード（正面入口）では、全長約5.8m、振り子の長さ4.6mの「ロンド・ラ・トゥール 」がゆったりと時を刻んでいます。定刻になると人形と歯車が光の演出とともにオリジナルのメロディに合わせたパフォーマンスを行います。昼間は白い光がこぼれ出し、夜間は季節を表す光が点灯、昼夜それぞれに異なる表情をお楽しみいただけます。

© 2025 Seiko Time Creation Inc.